

第4週の発生動向 (2013/1/21~2013/1/27)

・インフルエンザについては、県内全域で患者報告数が急増し、弘前、五所川原保健所管内では、新たに**注意報**が発令されました。上十三、むつ保健所管内では第3週から**警報**が継続し、東地方-青森市、八戸保健所管内では第3週から**注意報**が継続しています。

迅速診断キットによる型別では、A型1911人、B型12人、不明60人です。

詳細については、**V県内インフルエンザ情報**をご覧ください。

II 第4週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(西揚)		青森市(西揚)		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点	
小児科 *内科	(85)																			
(85) インフルエンザ	242	18.6	273	18.2	401	28.6	162	23.1	530	58.9	375	62.5	1,983	31.0	827		15	15.0	227	18.9
小児科	(74)																			
(74) RSウイルス感染症	2	0.3	8	0.9	6	0.7	3	0.6			1	0.3	20	0.5	12				2	0.3
(75) 咽頭結膜熱	1	0.1	1	0.1									2	0.0	1				1	0.1
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	1.5	17	1.9	5	0.6			10	1.7			44	1.1	9				12	1.5
(77) 感染性胃腸炎	71	8.9	39	4.3	31	3.4	21	4.2	47	7.8	16	4.0	225	5.5	42				71	8.9
(78) 水痘	9	1.1	10	1.1	29	3.2	13	2.6	4	0.7			65	1.6	32				9	1.1
(79) 手足口病			1	0.1	1	0.1			1	0.2			3	0.1	0					
(80) 伝染性紅斑	1	0.1						1	0.2				2	0.0	2				1	0.1
(81) 突発性発しん	4	0.5	7	0.8	6	0.7			2	0.3			19	0.5	4				4	0.5
(82) 百日咳															0					
(83) ヘルパンギーナ															-1					
(84) 流行性耳下腺炎	2	0.3	1	0.1	1	0.1	2	0.4	2	0.3			8	0.2	-7				2	0.3
眼科	(86)																			
(86) 急性出血性結膜炎															0					
(87) 流行性角結膜炎								1	1.0				1	0.1	0					
基幹	(92)																			
(92) クラミジア肺炎															0					
(93) 細菌性髄膜炎															0					
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	8	8.0							9	1.5	-5					
(96) 無菌性髄膜炎															0					

は警報、は注意報。「空欄」:患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

(9) 結核(二類全数把握疾患):青森市2人、弘前3人、八戸2人、上十三2人(2013年計:27人)

(15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患):弘前1人(2013年計:2人)

(71) 風しん(五類全数把握疾患):弘前1人(2013年計:1人)

IV 病原体検出情報 ()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・感染性胃腸炎患者2名(直腸ぬぐい液、11/26)・・・**ノロウイルスGII型**:弘前(2)
- ・上気道炎患者4名(咽頭ぬぐい液、10/26~11/2)・・・**ライノウイルス(HRV)**:弘前(3)、**コクサッキーウイルスB型**:弘前(1)
- ・下気道炎患者11名(鼻汁、10/17~11/22)・・・**HRV**:弘前(5)、**コクサッキーウイルスB型**:弘前(1)、**RSウイルス**:弘前(3)、むつ(1)、**RSウイルス及びマイコプラズマ**:八戸(1)

感染症の窓

インフルエンザ

(五類定点把握疾患)

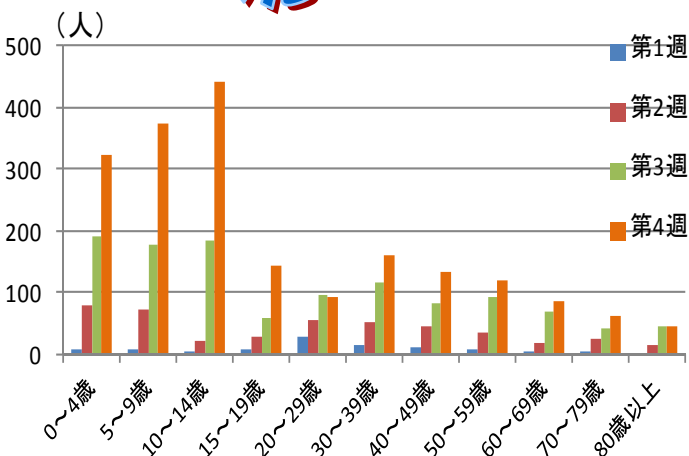


図 年齢層別患者報告数 (2013年第1~4週)

県内のインフルエンザの患者報告数は、第3週に続き第4週も急増しています。現在、県内全域に警報・注意報が発令されています。

年齢層別患者報告数では、0~19歳で多く、特に0~14歳で急増しています(図)。

県内では、第4週に、インフルエンザにより1幼稚園と小学校、中学校各1校が休校し、学年閉鎖・学級閉鎖等の措置を行った小中高の学校数は31校です。(県庁保健衛生課集計)

学校等の集団施設では、感染予防対策が重要です。インフルエンザの感染は、主にくしゃみ、咳、会話時の飛沫感染で、他に接触感染もあります。予防対策は、ワクチン接種、咳エチケット、丁寧な手洗いの励行等です。青森県のホームページでは、発生状況や対処法の詳しい情報を掲載しています。

(<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/seas>)

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4
保健所名									
東地方						6	3	18	15
弘前					9	12	59	111	273
八戸		6	1	10	16	29	118	256	401
五所川原			2		3	6	18	67	162
上十三			3	1	3	13	92	304	530
むつ					4	10	55	234	375
青森市		1		2	4	20	100	166	227

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4
保健所名									
東地方						6	3	18	15
弘前					9	11	58	111	273
八戸		6	1	9	16	28	118	254	373
五所川原			2		3	5	18	67	162
上十三			3	1	3	13	89	282	502
むつ					4	10	55	234	375
青森市				1	3	19	94	157	211

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4
保健所名									
東地方									
弘前						1	1		
八戸									1
五所川原						1			
上十三							1		3
むつ									
青森市		1		1	1		1	2	8

年齢区分別

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4
～5ヶ月						1	2	4	12
～11ヶ月					1		5	13	16
1歳			1	4	1	4	16	36	66
2歳				1	6	1	24	51	76
3歳				1	1	1	11	41	69
4歳		3		1	1		22	45	84
5歳				1			26	45	89
6歳						5	26	40	71
7歳						1	8	31	77
8歳						1	8	27	54
9歳						1	5	36	84
10～14歳		2	1	2	1	4	22	183	441
15～19歳					4	7	27	60	144
20～29歳				2	9	30	56	97	94
30～39歳		2	2		6	16	51	116	162
40～49歳			2			11	44	83	132
50～59歳					1	8	35	92	121
60～69歳					3	1	18	69	85
70～79歳					4	4	25	43	62
80歳以上				1	1		14	44	44

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2012年第39週~2013年第3週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
39	H24.9.24 ~ H24.9.30			腸管出血性大腸菌感染症1人 ウイルス性肝炎1人			
40	H24.10.1 ~ H24.10.7	腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人			
41	H24.10.8 ~ H24.10.14	腸管出血性大腸菌感染症21人 デング熱1人 レジオネラ症1人	梅毒1人	レジオネラ症1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			
42	H24.10.15 ~ H24.10.21	腸管出血性大腸菌感染症6人					
43	H24.10.22 ~ H24.10.28		梅毒1人	腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
44	H24.10.29 ~ H24.11.4						
45	H24.11.5 ~ H24.11.11	つつが虫病1人					クロイツフェルト・ヤコブ病1人
46	H24.11.12 ~ H24.11.18	つつが虫病1人					
47	H24.11.19 ~ H24.11.25	腸管出血性大腸菌感染症1人 梅毒1人 破傷風1人			腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人	つつが虫病1人	
48	H24.11.26 ~ H24.12.2						
49	H24.12.3 ~ H24.12.9	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	バンコマイシン耐性腸球菌1人			つつが虫病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人
50	H24.12.10 ~ H24.12.16		梅毒1人				
51	H24.12.17 ~ H24.12.23		梅毒1人				
52	H24.12.24 ~ H24.12.30						
1	H24.12.31 ~ H25.1.6						
2	H25.1.7 ~ H25.1.13						
3	H25.1.14 ~ H25.1.20			腸管出血性大腸菌感染症1人			

VII 結核(二類全数把握疾患)

2012年第39週~2013年第3週

単位：人

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
39	H24.9.24 ~ H24.9.30	3	1			1	
40	H24.10.1 ~ H24.10.7	2	1	5		1	
41	H24.10.8 ~ H24.10.14			2	1		
42	H24.10.15 ~ H24.10.21	2	3				
43	H24.10.22 ~ H24.10.28	1					
44	H24.10.29 ~ H24.11.4	1	1	1	1	1	
45	H24.11.5 ~ H24.11.11	2	2			1	
46	H24.11.12 ~ H24.11.18	5	3	1	1		
47	H24.11.19 ~ H24.11.25	2	1	1			
48	H24.11.26 ~ H24.12.2		2	1			
49	H24.12.3 ~ H24.12.9	1	2	1		1	
50	H24.12.10 ~ H24.12.16	1					1
51	H24.12.17 ~ H24.12.23	3		1		1	
52	H24.12.24 ~ H24.12.30		1	1			
1	H24.12.31 ~ H25.1.6			2			
2	H25.1.7 ~ H25.1.13		2	3	1	1	
3	H25.1.14 ~ H25.1.20	3	2	3	1		

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

(2013年第1週からの累計)

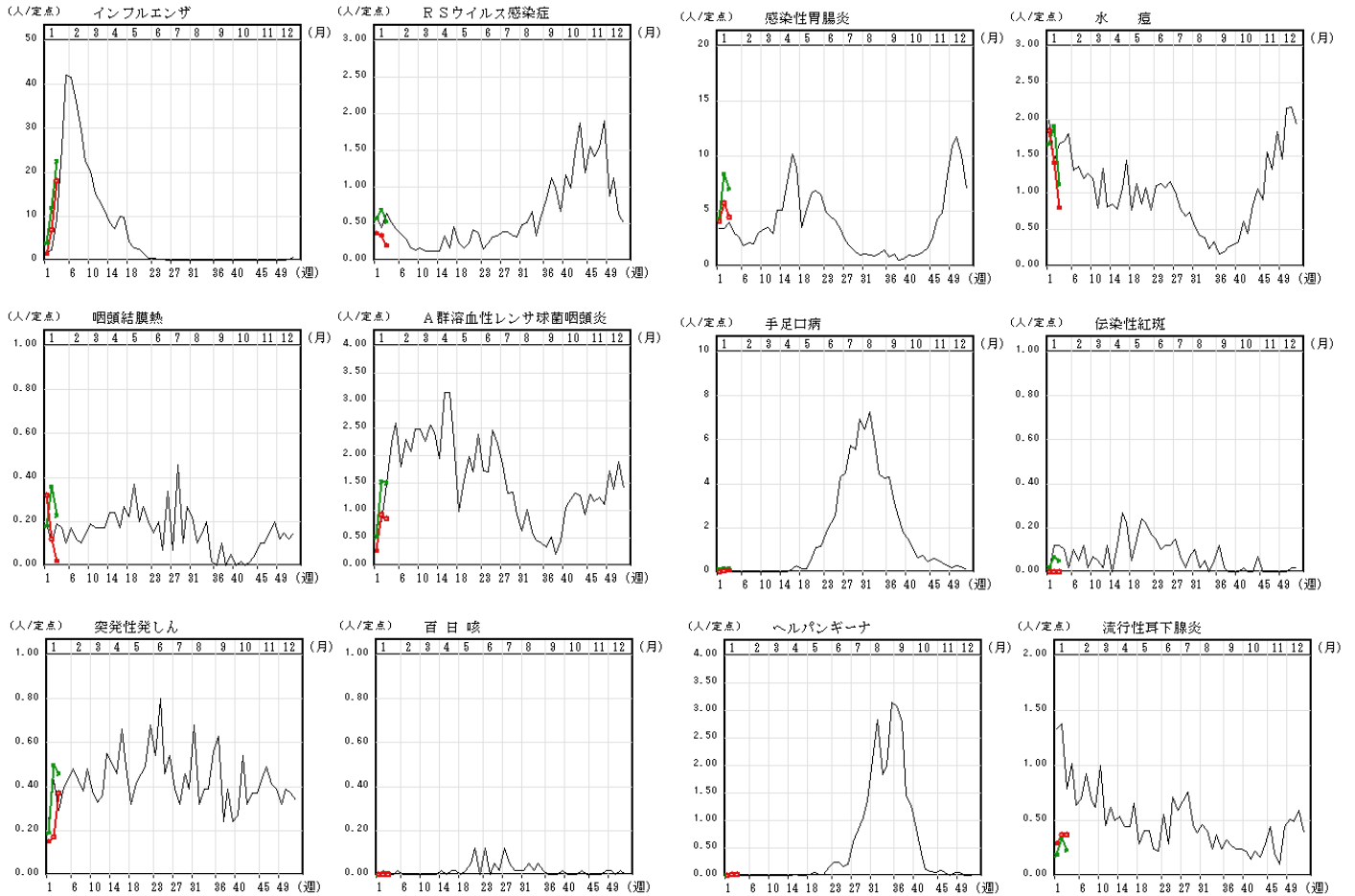
2013年1月28日 19時00分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	
全国	1016	6	26	5	4	3	2	1	16	8	1	4	44	1	42	11	21	7	14	57	
青森県	27	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	五類	五類	五類	五類	五類						五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類		
	ジアルジア症	先天性風疹症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん														
全国	3	1	47	5	8	191	19														
青森県	0	0	0	0	0	1	0														

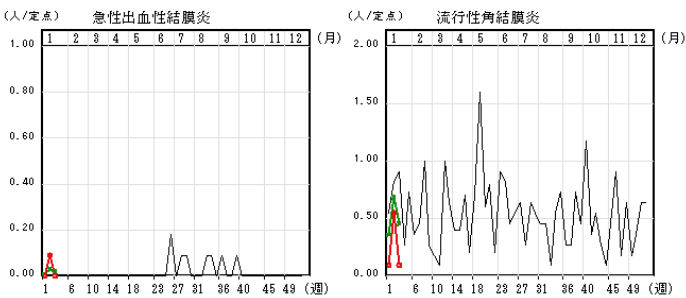
IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2013年 第3週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、—は2012年青森県、×—×は2013年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 2013年 第3週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2013年 第3週

